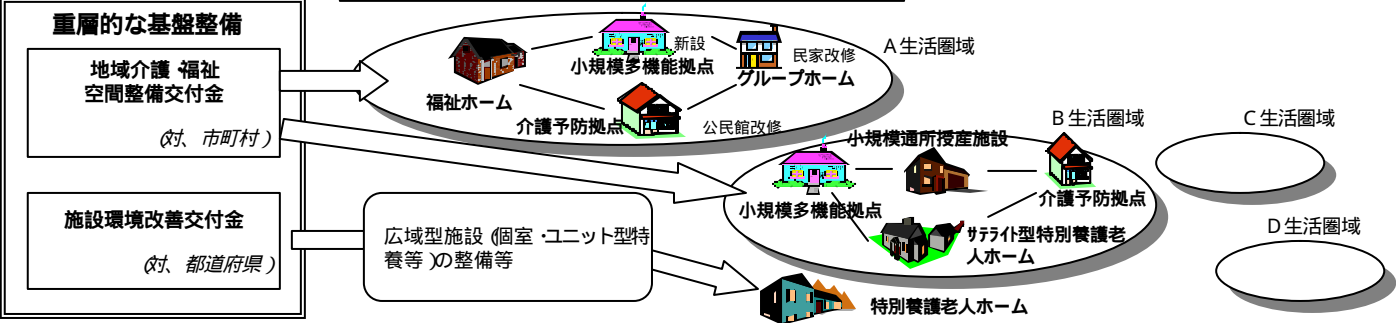
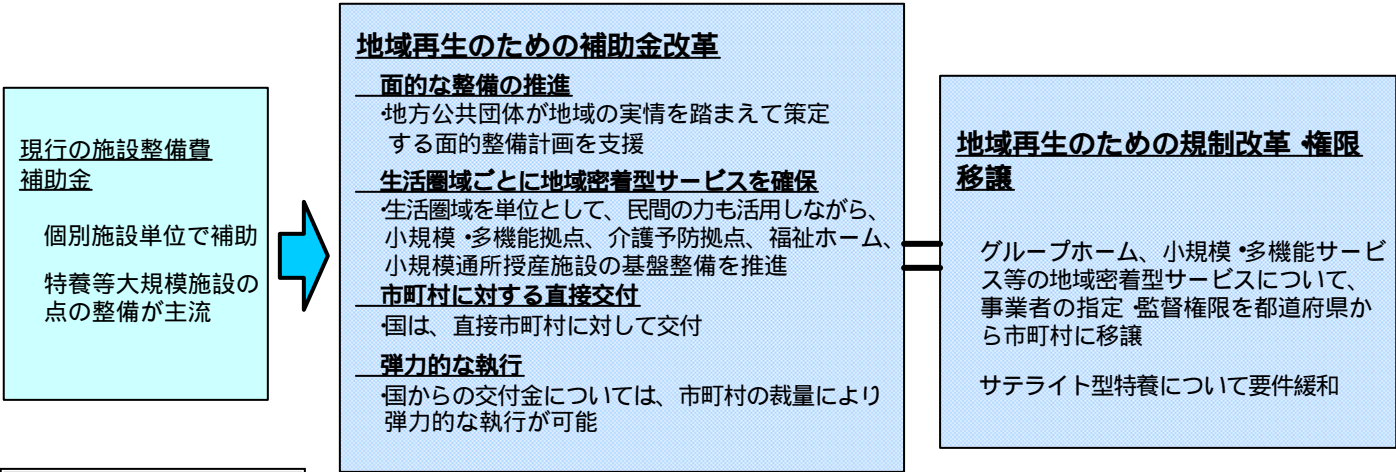


# 地域再生のための新たな介護・福祉基盤の整備

- 都市部等における急速な高齢化・独居化
- 住み慣れた地域で暮らし続けられる地域ケア体制の確立
- 介護予防への取組
- 介護・福祉基盤整備の地域格差

## 住み慣れた地域で生活継続が可能な「介護・福祉基盤」の整備が必要

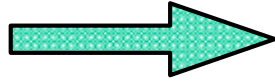


# 地域介護 福祉空間整備等交付金の仕組み

「整備の基本方針」の策定



交付金の交付

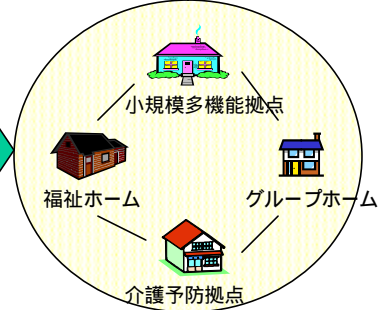


市町村

日常生活圏域を単位として  
サービス拠点を面的に整備する  
「市町村整備計画」の策定

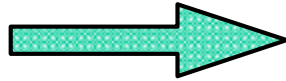
← 計画を国に提出

A生活圏域



交付金の範囲内で  
弾力的な執行可能

交付金の交付



都道府県

特養など「広域型施設」の整備や  
既存施設の改修などを定めた  
「都道府県整備計画」の策定

← 計画を国に提出



特別養護老人ホーム



特別養護老人ホーム

交付金の範囲内で  
弾力的な執行可能

## 補助金と交付金の比較

\	従来の補助制度	今回の交付金
助成単位	個々の施設ごと	各自治体が策定する整備計画に係る事業全体
対象施設	主として法定施設の新增設	改修によるものも含め幅広い施設が対象
交付手続	<p style="text-align: center;">個別施設ごとにその内容を審査し、採否を決定</p> <p style="text-align: center;">固定的な補助基準単価により補助額を決定</p> <p style="text-align: center;">設置者や設置場所に変更があれば、改めて交付申請が必要</p>	<p style="text-align: center;">整備計画案全体について審査し、交付予定額を決定</p> <p style="text-align: center;">各自治体は交付予定額の範囲内において、配分内容を決定し、整備計画の事業内容を確定</p> <p style="text-align: center;">整備計画に定める事業内容に変更がない限り、その後の変更協議は不要</p>